

冬ノ五表

をしかりし子の父に似たるとてなきけ

れは西住聞てたえずやすみぞめの

袖をしぼりけり西行見つゝかく心よは

からんにもわが同行へどうぎやうにはかなはじとて

はなれにけり

都ならねどもしの暮には人く

われもくといそぎあひたりけるを

みるもあはれにて

つねよりも心ぼそくぞ覚えける